

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年6月29日

秋田市長 穂積 志 殿

提出者

住 所 秋田市茨島三丁目1番6号

氏 名 三菱マテリアル電子化成株式会社

取締役社長 西中 啓二

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 018-863-0251

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三菱マテリアル電子化成株式会社 日本海建設電気事業所
事業場の所在地	秋田市茨島三丁目1番6号
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業(E06) 設備工事業(E08)
②事業の規模	10億5千万円(完成工事高)うち元請完工高 10億3千万円
③従業員数	28名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり:別紙1(④産業廃棄物の一連の処理の工程)

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙のとおり：別紙2 (管理体制図)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (2022年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり：別紙3 (産業廃棄物発生分類表)	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 必要最小限の資材を購入、余分に購入しない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり：別紙3 (産業廃棄物発生分類表)	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、必要最小限の資材を購入、余分に購入しない。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリートがら・アスコンがら・木くず・金属くず コンクリート・アスコン・木くず・金属くずとその他の廃棄物を分別		

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物が多い為、その中でも多く排出されるものは極力分別に努める。特に金属くず・木くず
-----	---

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t

		(今後実施する予定の取組)
--	--	---------------

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（2020年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり：別紙3（産業廃棄物発生分類表）
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

		<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>処理業者が優良認定を受けた場合、優先的に委託する。 再生利用できるものは再生利用業者へ処理を委託する。</p>
--	--	---

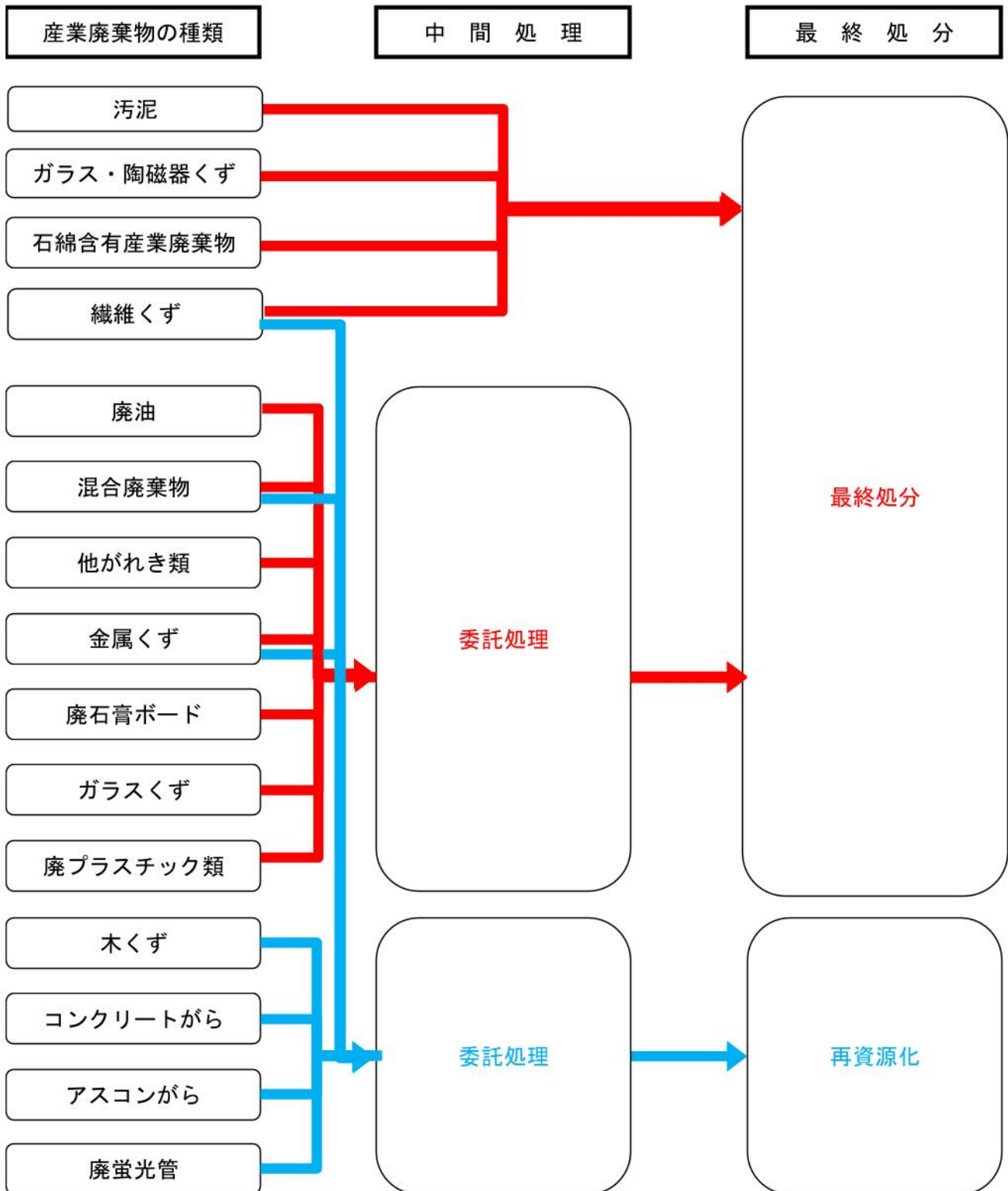
(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり：別紙3(産業廃棄物発生分類表)	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>今後、処理業者が優良認定を受けた場合、優先的に委託する。 引き続き、再生利用できるものは再生利用業者へ処理を委託する。</p>		
※事務処理欄			

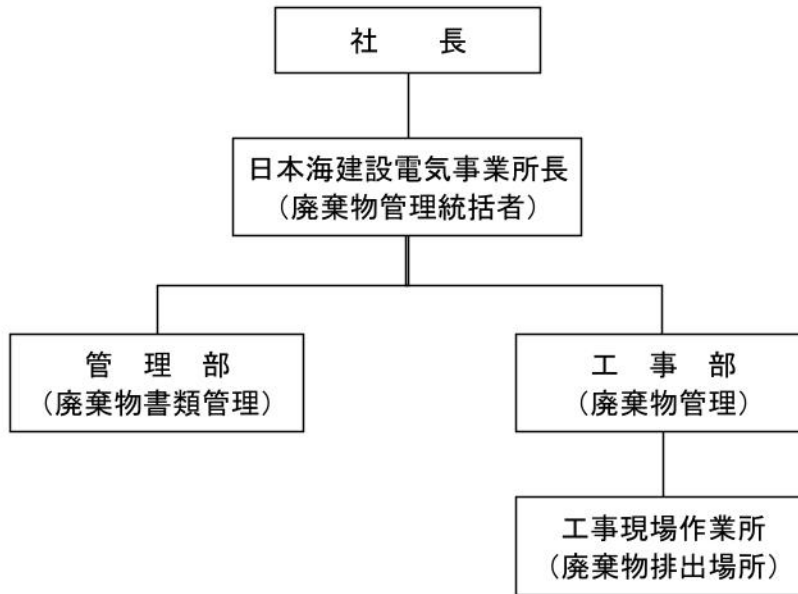
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

④産業廃棄物の一連の処理の工程



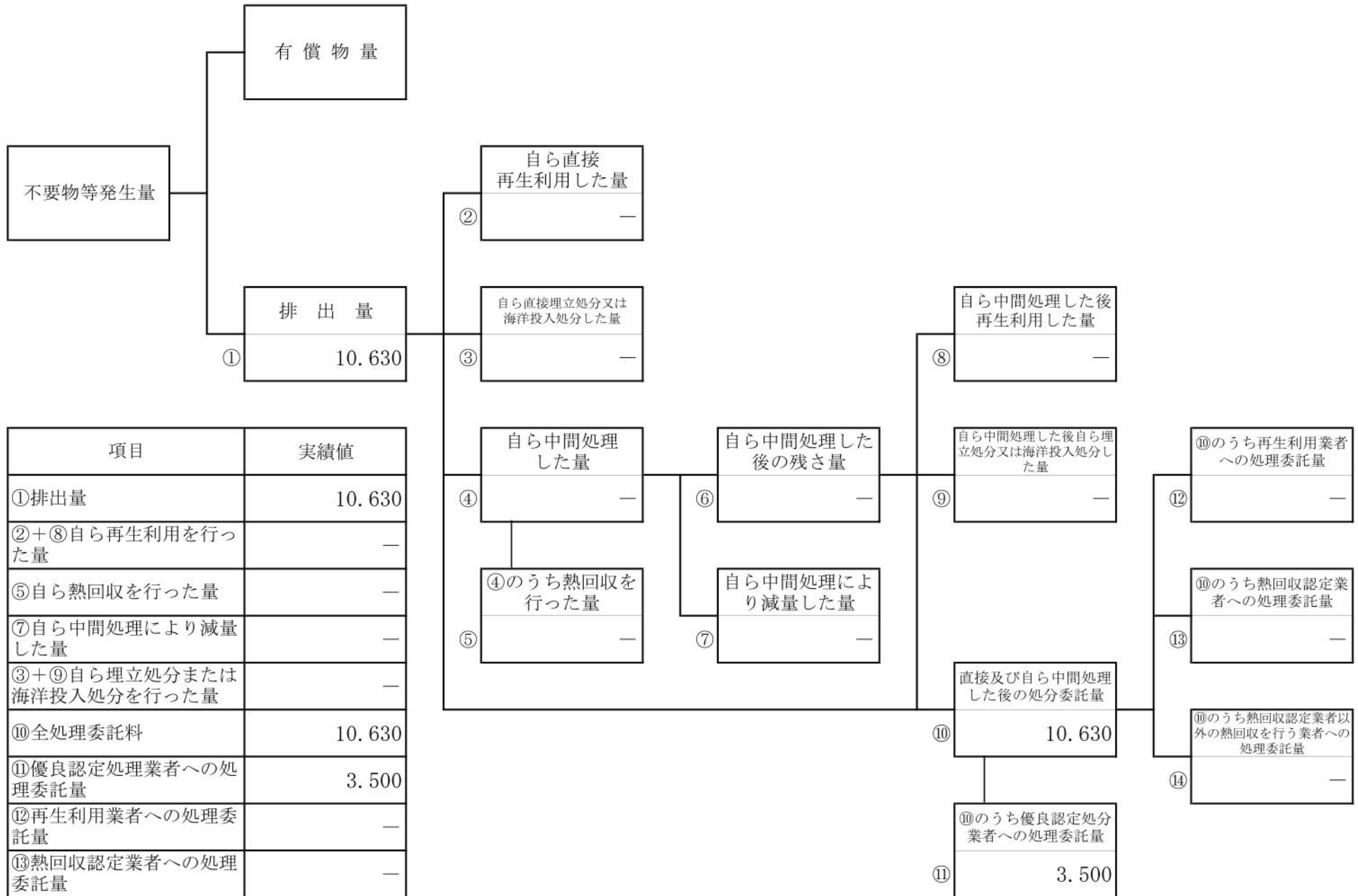
管理体制図



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

) 単位： t

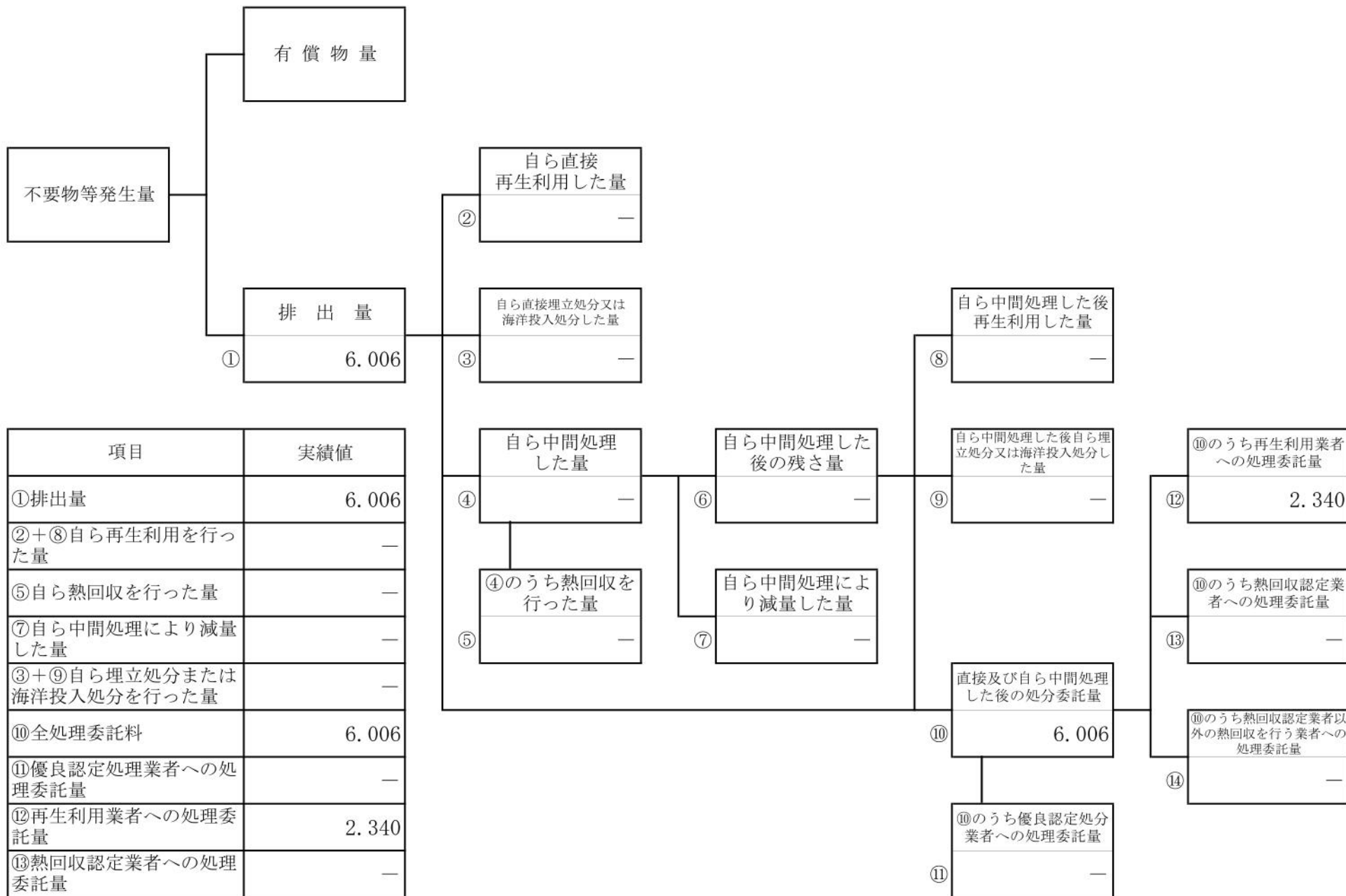


項目	実績値
①排出量	10.630
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	10.630
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.500
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず

) 単位： t

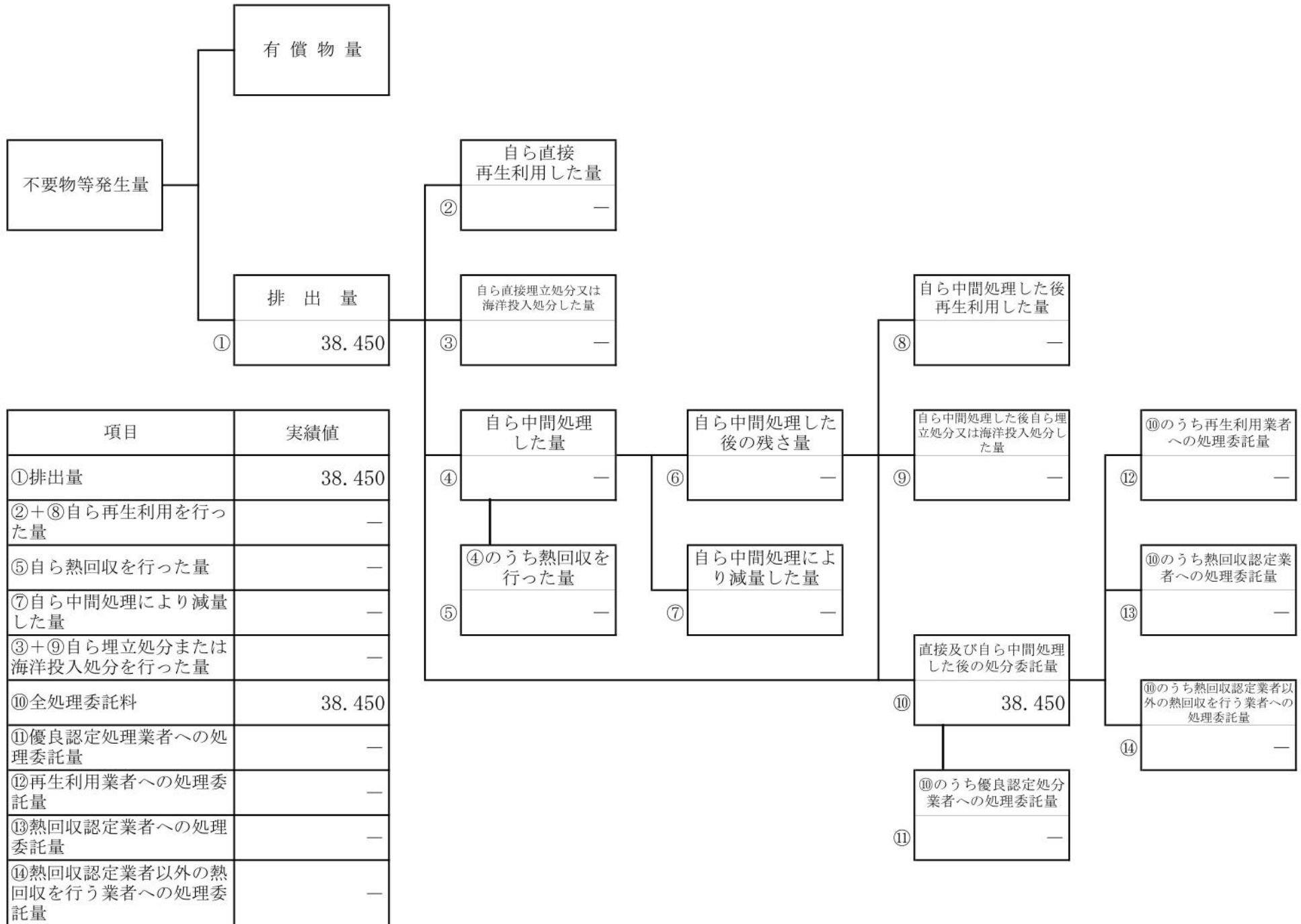


項目	実績値
①排出量	6.006
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	6.006
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	2.340
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラス・陶磁器くず)

単位： t

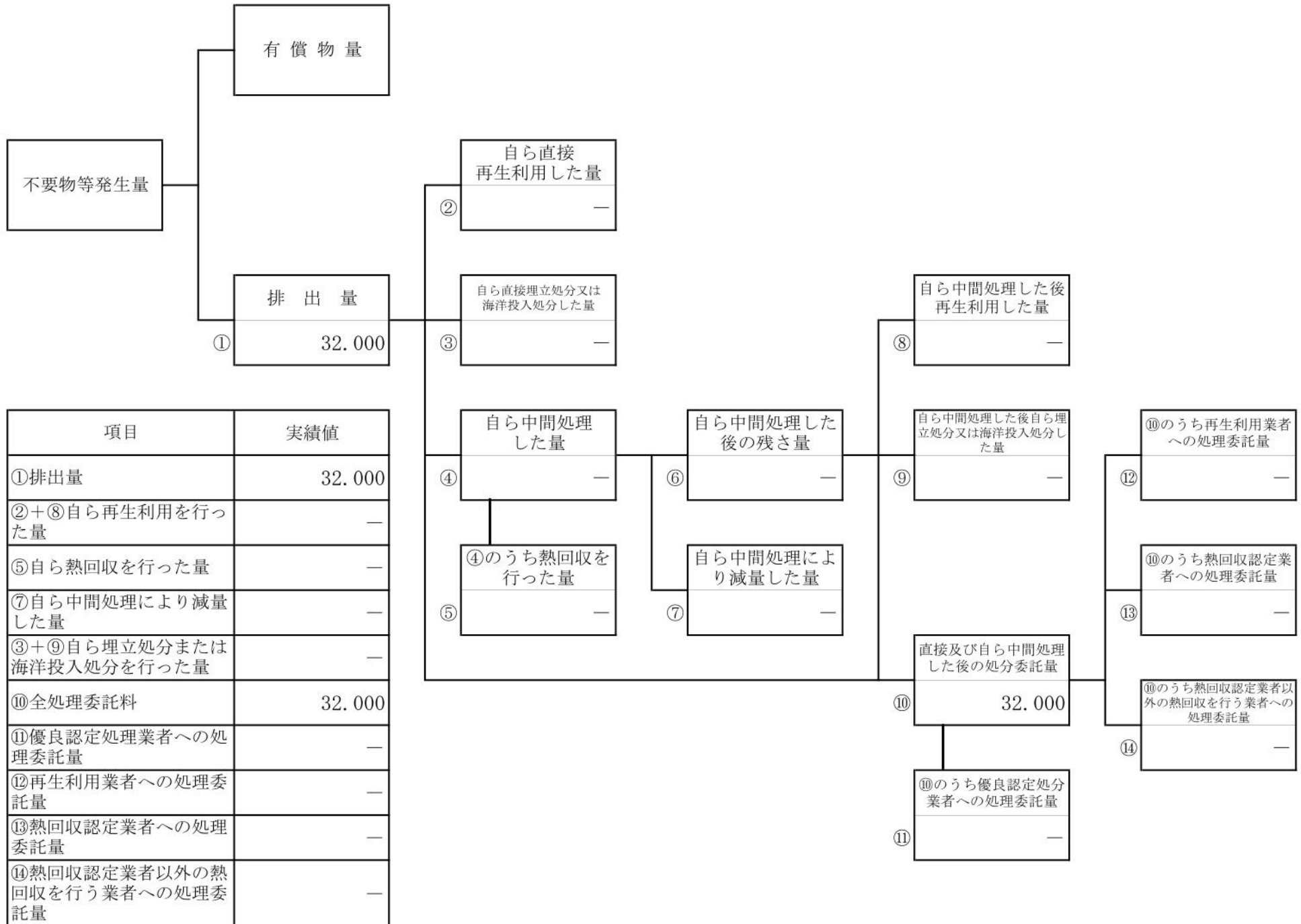


項目	実績値
①排出量	38.450
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	38.450
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)

) 単位： t

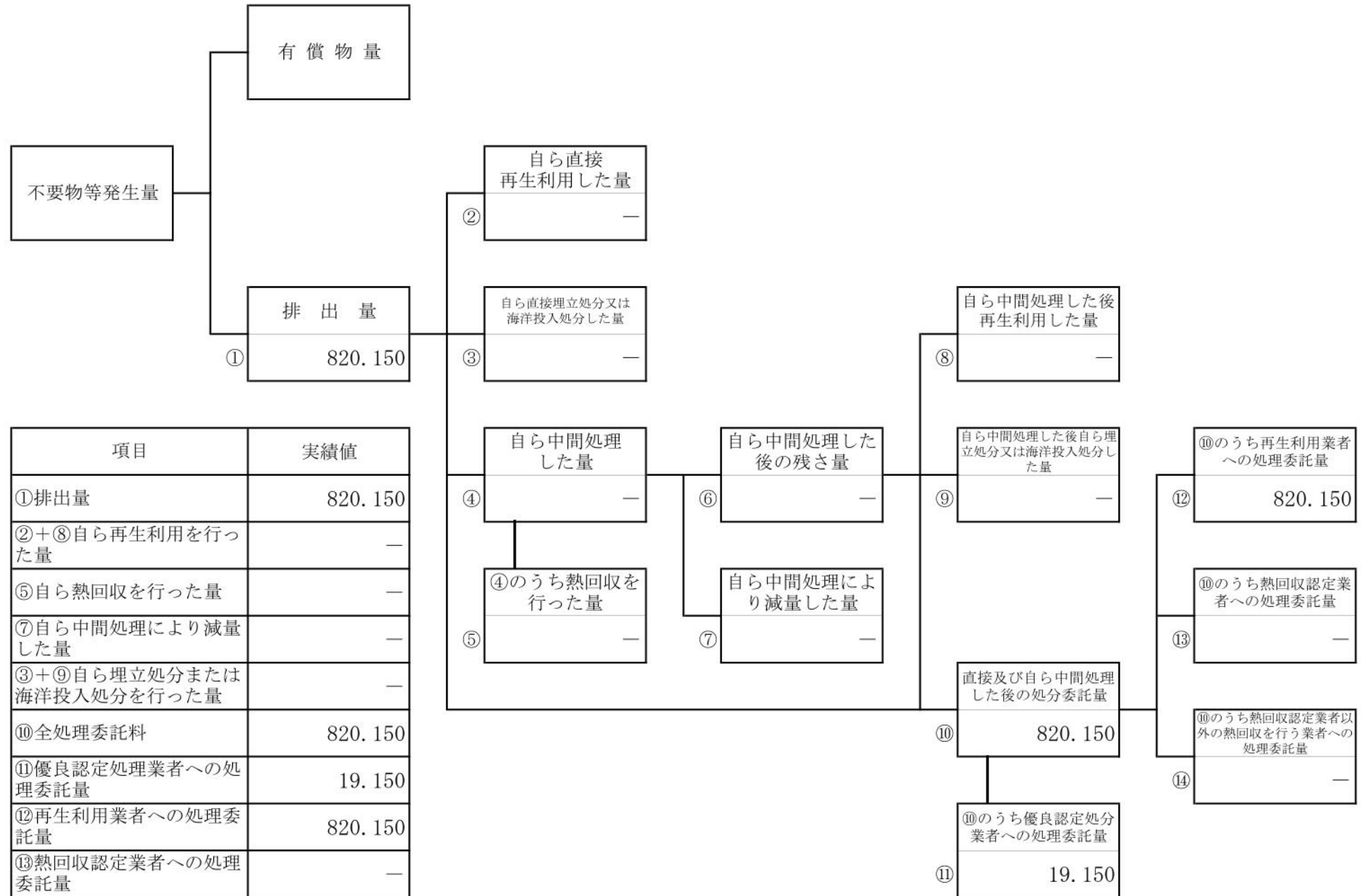


項目	実績値
①排出量	32.000
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	32.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリートがら)

) 単位：t

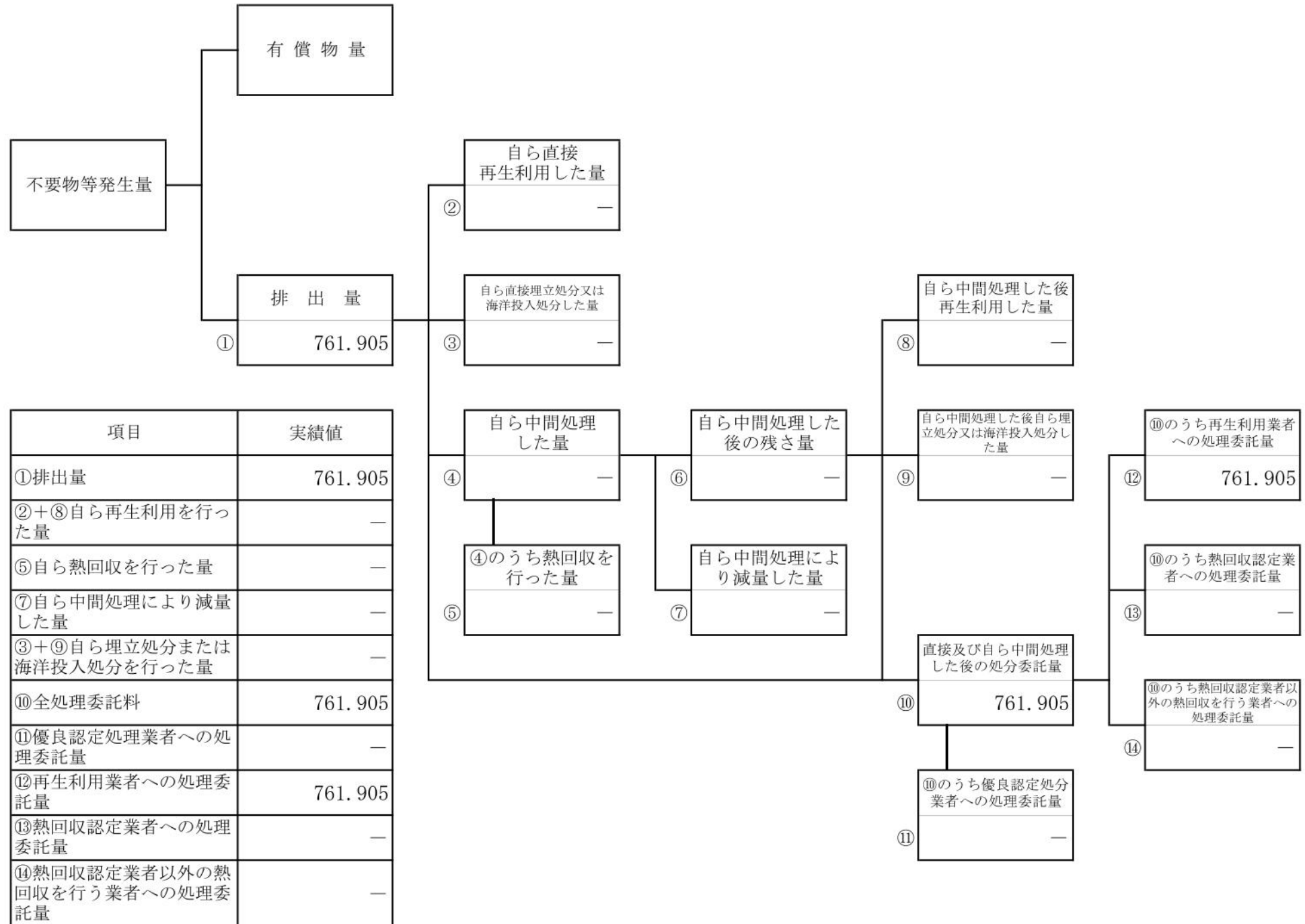


項目	実績値
①排出量	820.150
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	820.150
⑪優良認定処理業者への処理委託量	19.150
⑫再生利用業者への処理委託量	820.150
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：アスコンがら)

) 単位：t

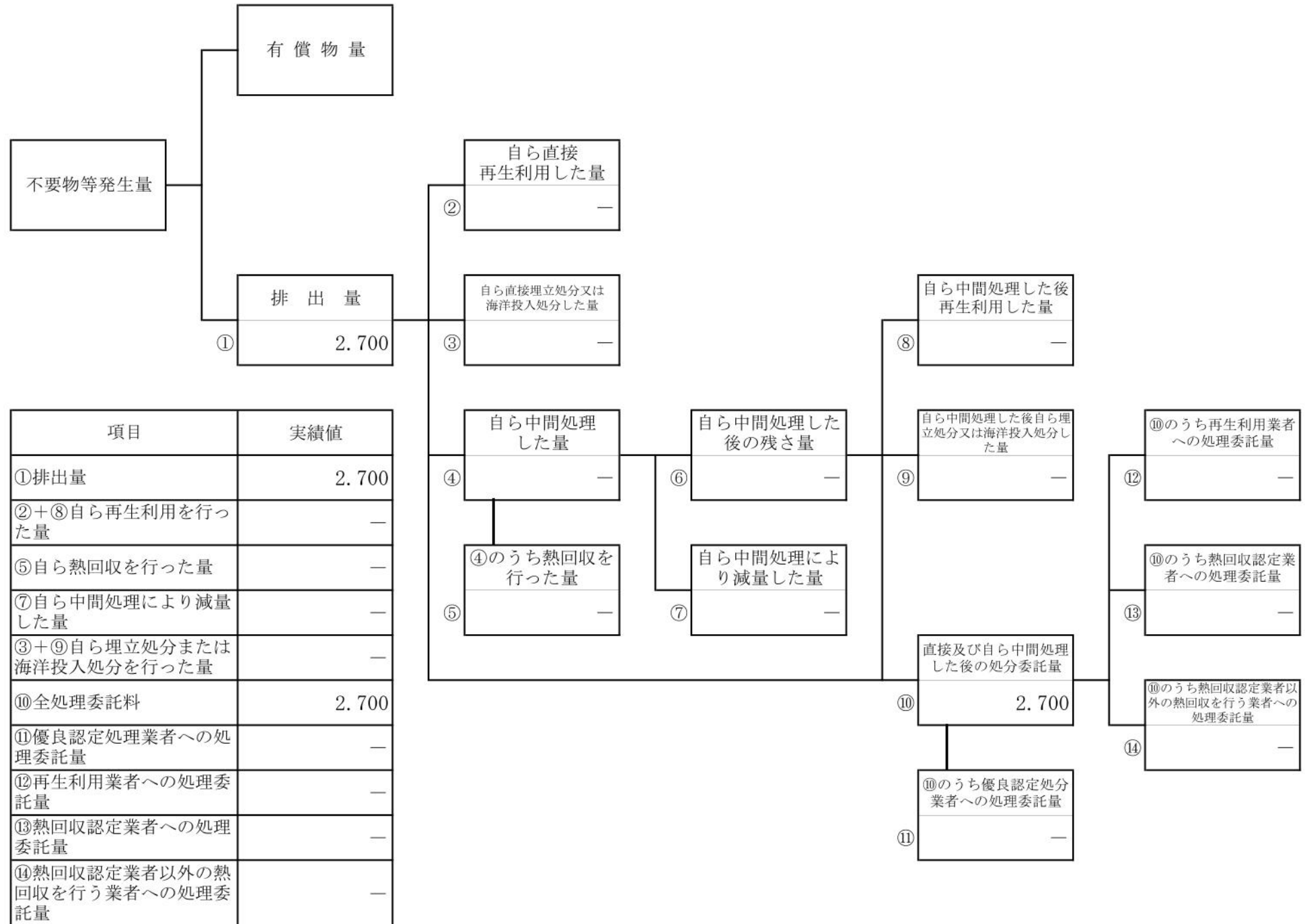


項目	実績値
①排出量	761.905
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	761.905
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	761.905
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 他がれき類

) 単位： t

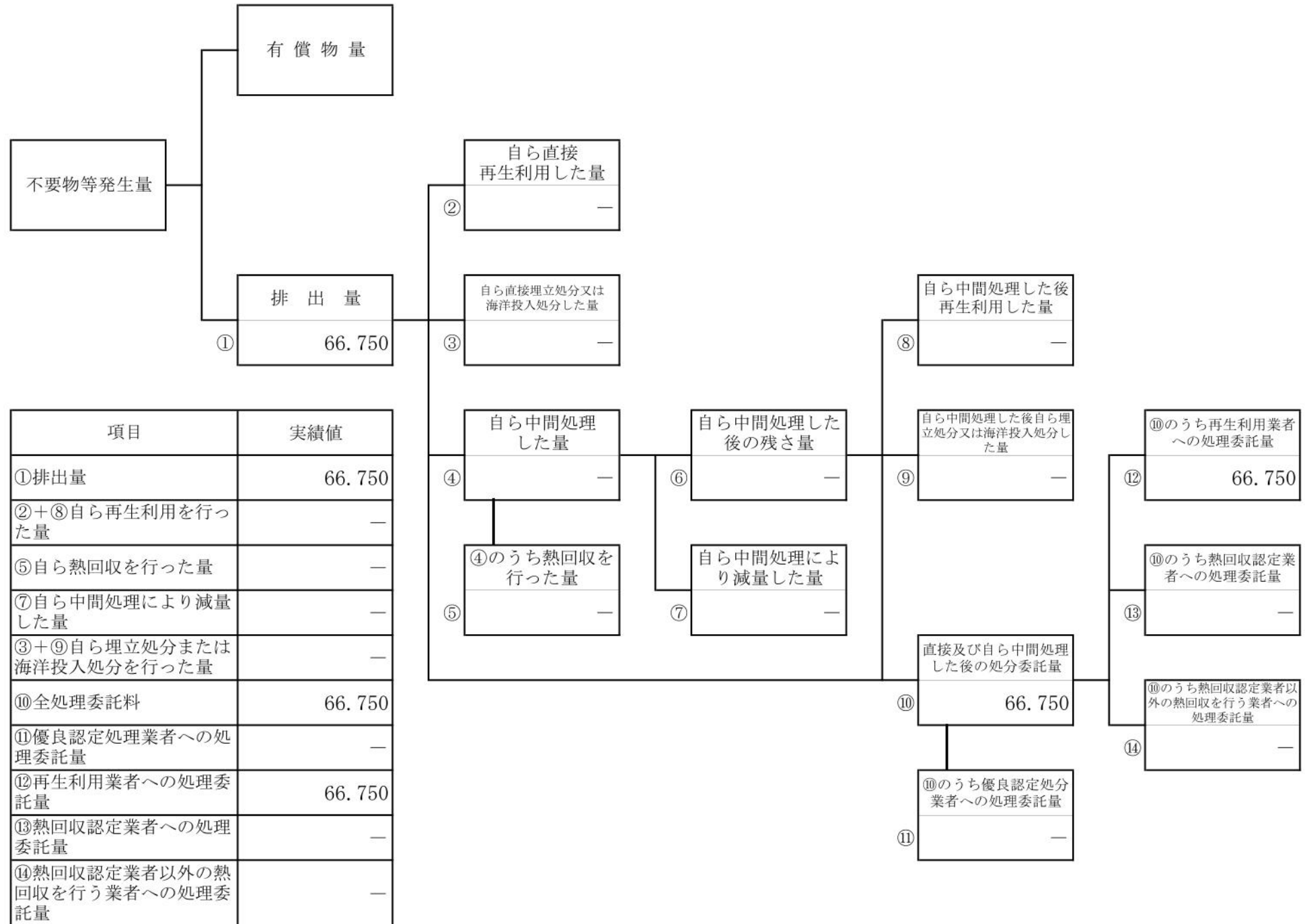


項目	実績値
①排出量	2.700
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	2.700
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

) 単位：t

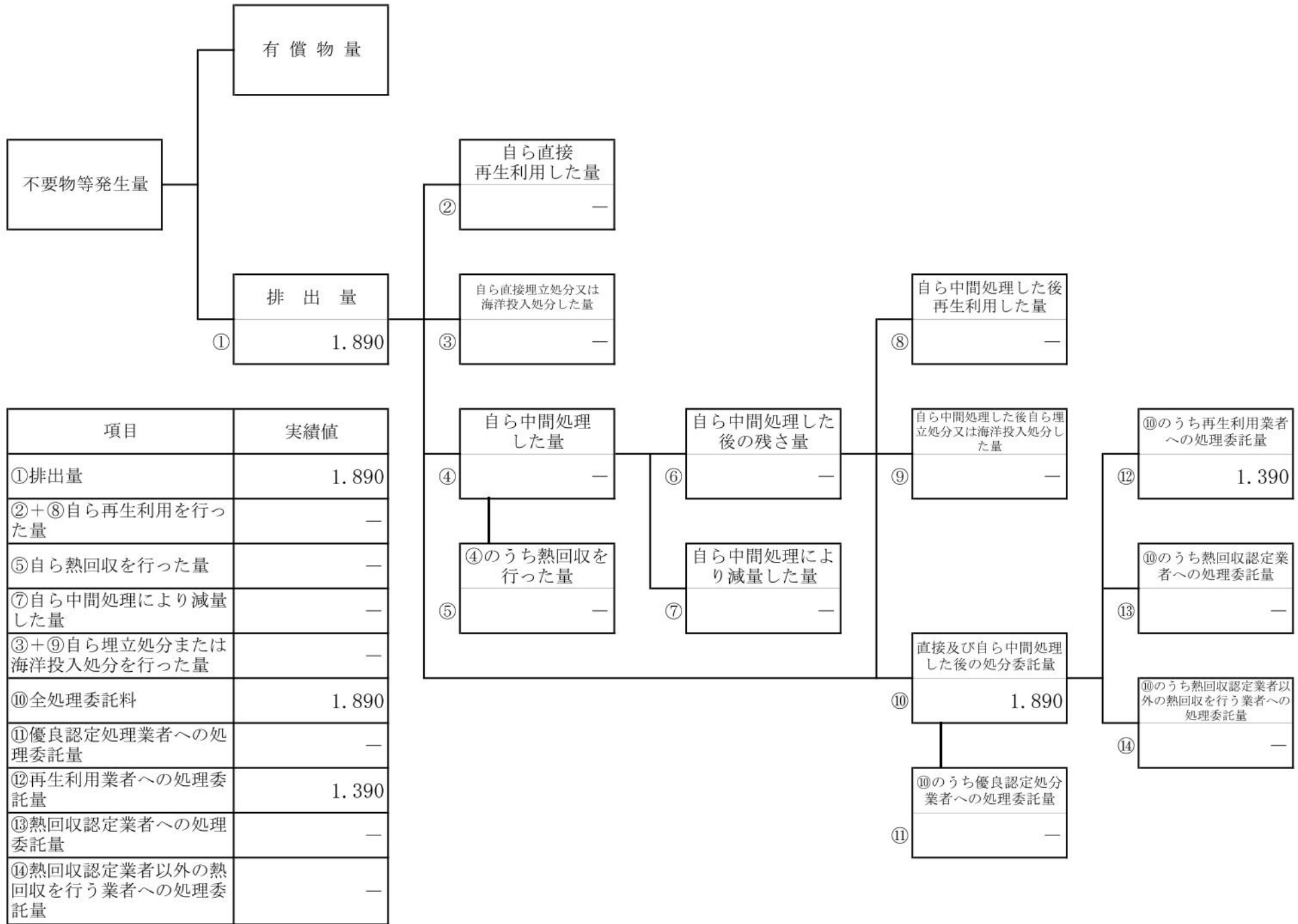


項目	実績値
①排出量	66.750
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	66.750
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	66.750
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず)

) 単位：t

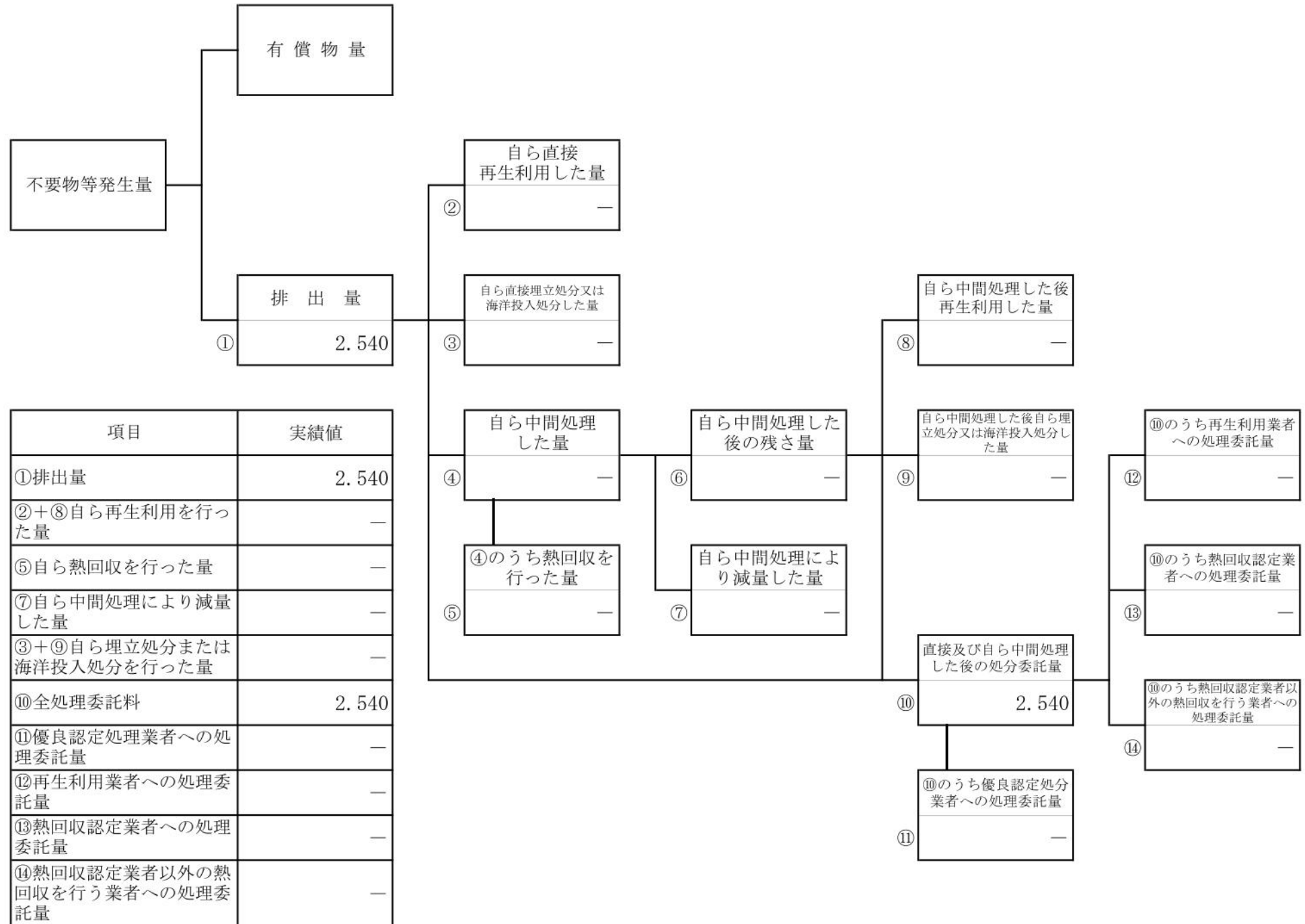


項目	実績値
①排出量	1.890
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	1.890
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	1.390
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)

) 単位： t

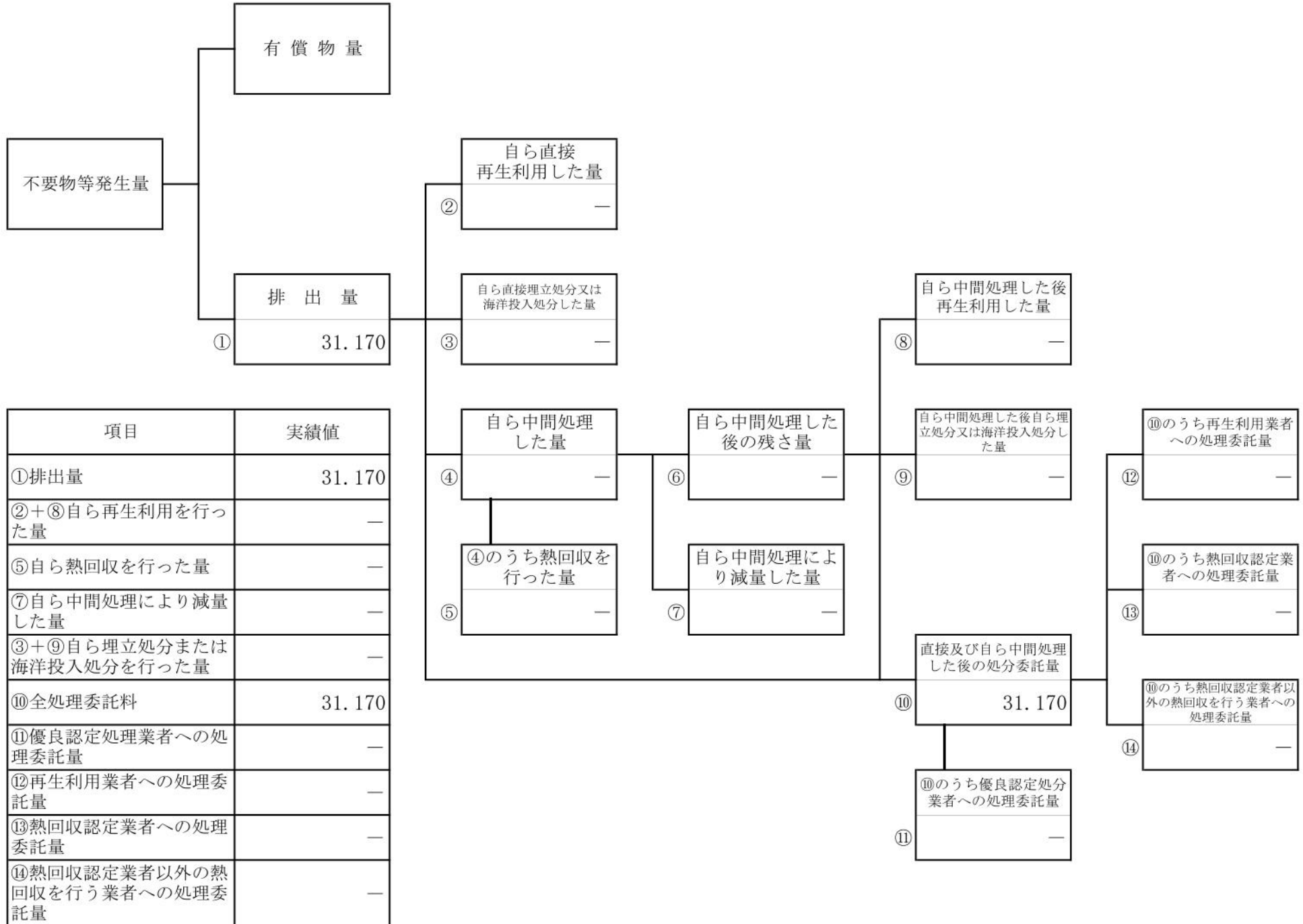


項目	実績値
①排出量	2.540
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	2.540
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石綿含有産業廃棄物)

) 単位：t

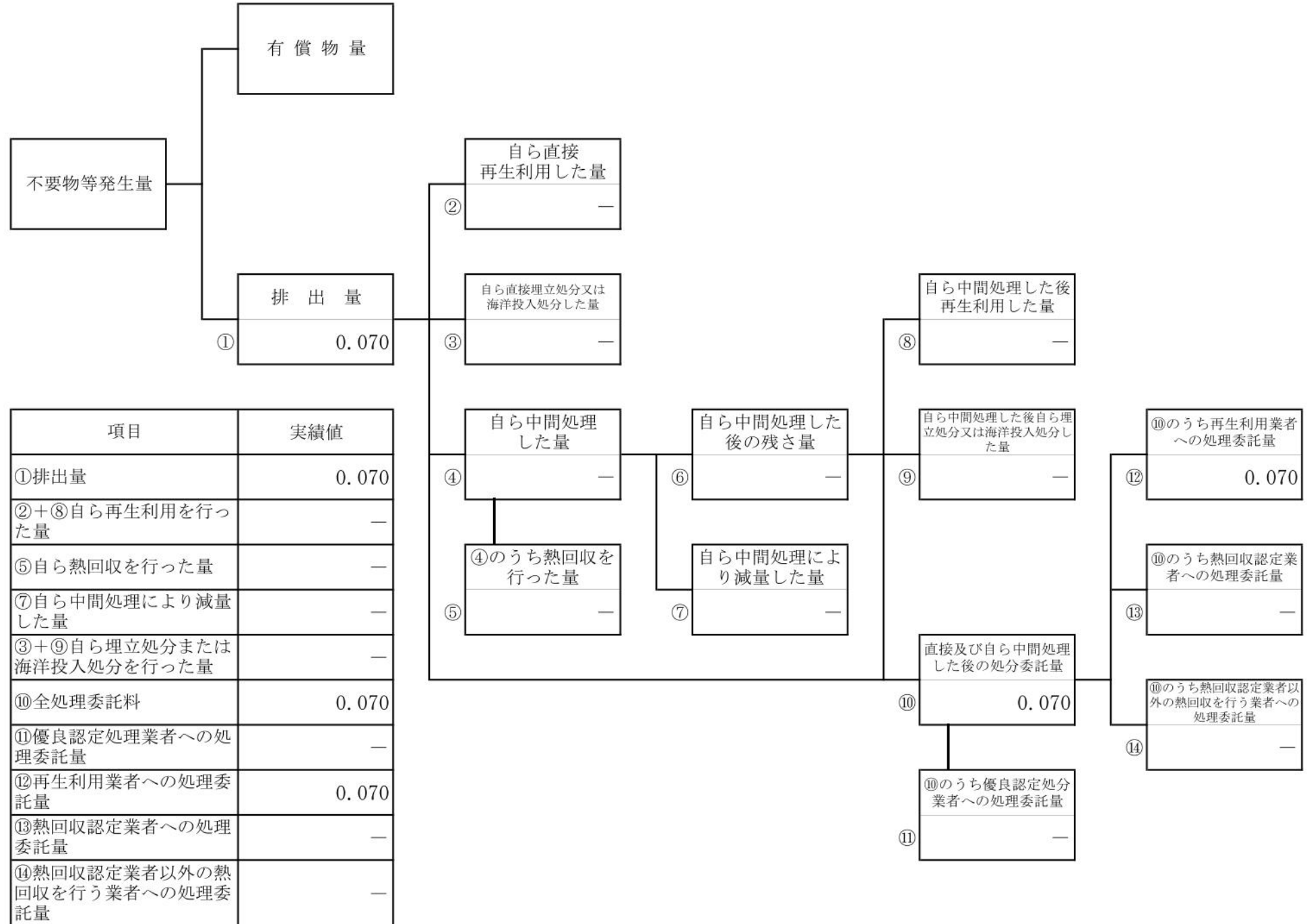


項目	実績値
①排出量	31.170
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	31.170
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず

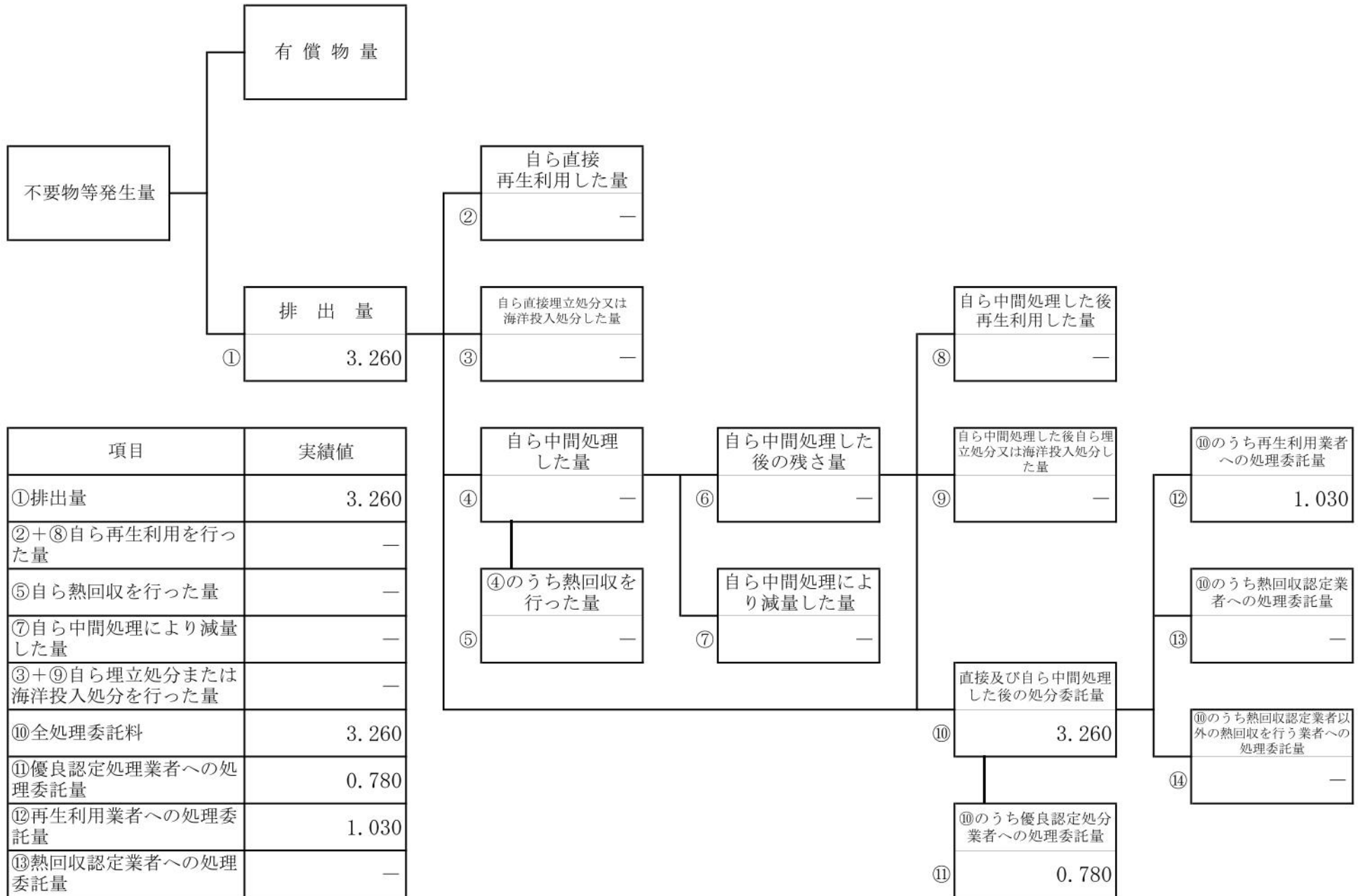
) 単位： t



項目	実績値
①排出量	0.070
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	0.070
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	0.070
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物(安定型)) 単位：t

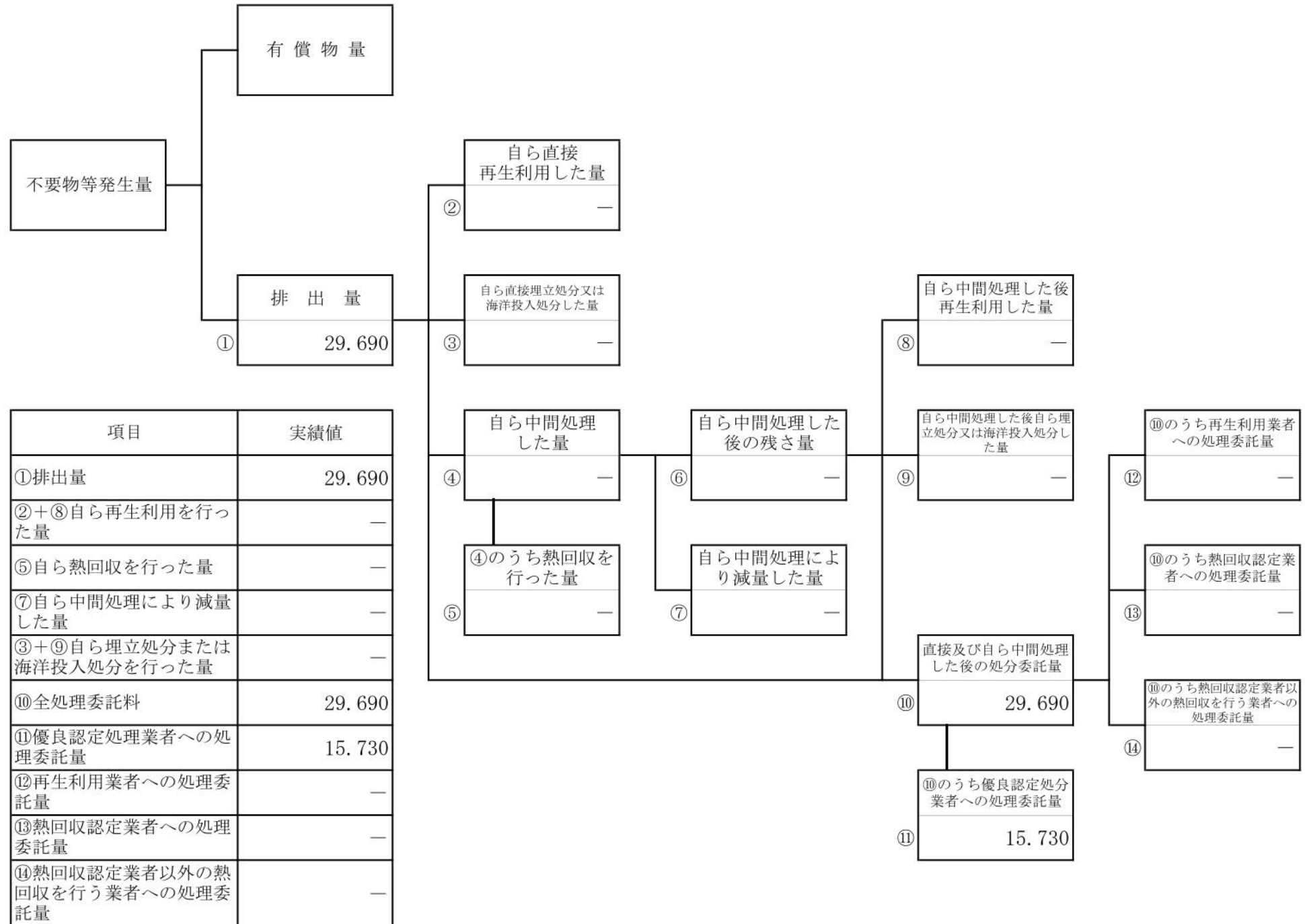


項目	実績値
①排出量	3.260
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	3.260
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.780
⑫再生利用業者への処理委託量	1.030
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物(管理型))

単位：t

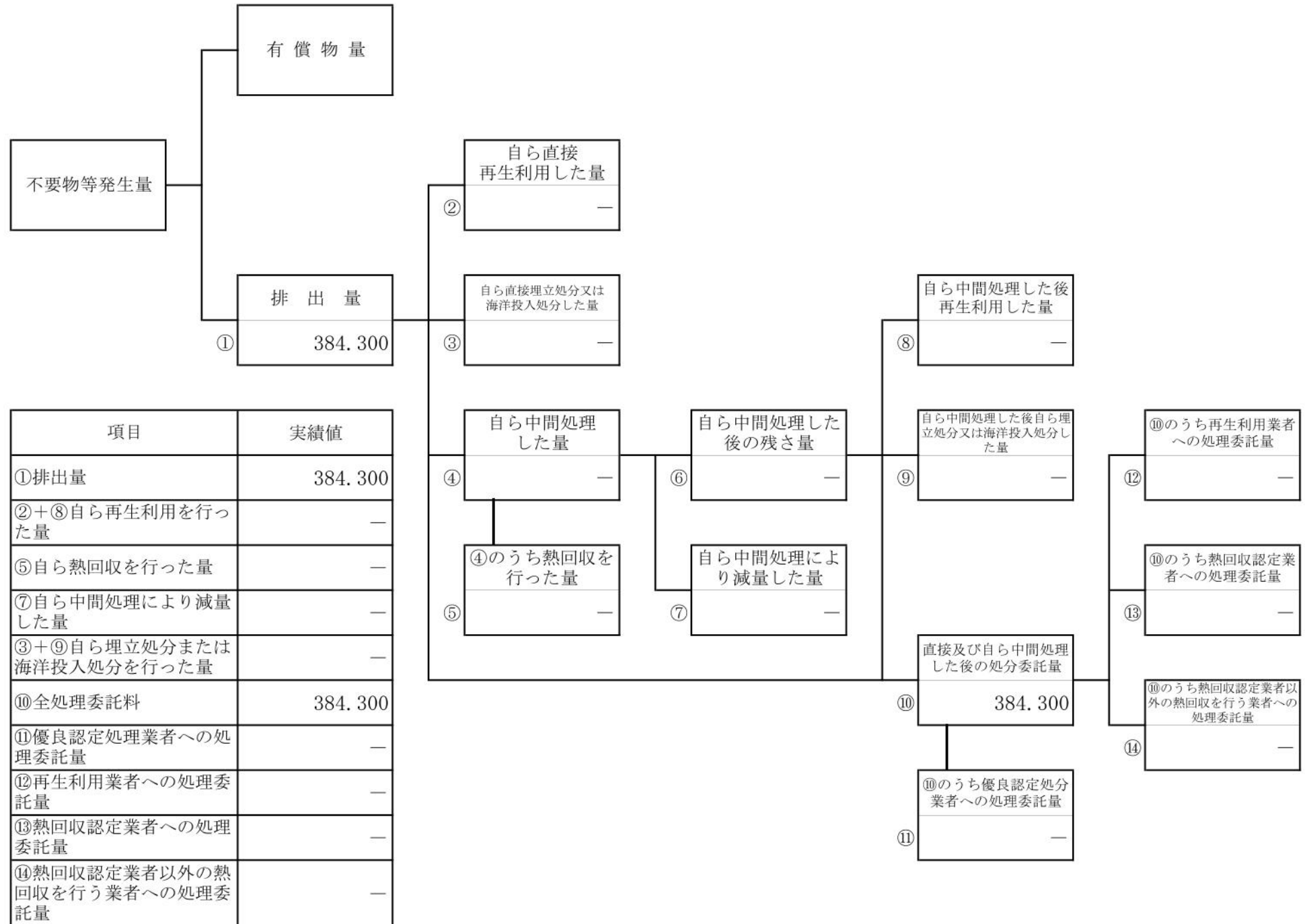


項目	実績値
①排出量	29.690
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	29.690
⑪優良認定処理業者への処理委託量	15.730
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

) 単位：t



項目	実績値
①排出量	384.300
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分または海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託料	384.300
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—